

# 集まって、話し合い、相談し 助けあう班・支部づくりを

中部民商では、「集まって、話し合い、相談し、助け合う」全商連方針を実践しようと、班・支部づくりに力を入れています。  
毎月役員会を開いているススキノ支部、一年半にわたって班会を継続して開いているススキノ支部6・4班と7・4班の取り組みを紹介します。

## 毎月支部役員会を開き 新しい仲間を迎える活動を進める



ススキノ支部は毎月支部役員会を開き、入退会の状況や支部・班の取り組みを知らせながら支部独自の活動を話し合っています。  
毎月新しい仲間を迎えながら新会員歓迎会を旺盛に取り組み、支部役員も増やしながら活動の活性化をめざしています。  
共済会・婦人部・青年部の活動にも積極的に取り組み、「中部民商の牽引車に」と役員中心の活動を進めています。

## 6・4班と7・4班 1年以上にわたって班会を開催

ススキノ支部の6・4班と7・4班は、一年以上にわたって班会を継続して開催しています。  
広谷班長（副支部長）と川上副班長（支部役員）を中心に、毎回テーマを決めながら、参加した会員と楽しく行っています。

最近では「お店や家で使わなくなったものを持ち寄って、物々交換をしよう」と提案したところ、この企画が大好評。希望した商品をゲットした会員は「班会に参加して本当に良かった」とたいへん喜んでいました。  
班会では、学習会やレクリエーションにも取り組みながら「1・2月に開かれる支部総会までに会員・商工新聞を増やそう」と拡大目標を決めて奮闘しています。



## 第一支部役員会開く 役員づくり・会員訪問に取り組み



第一支部は、中部民商総会後初めての支部役員会を開きました。  
参加した役員で、支部の地域や会員数、どんな人がどこにいるのかを確認しました。  
役員会では「新しい支部役員に声をかけたり訪問しながら、次回の役員会に参加してもらおう」、「商工新聞の配布や会費集金で頑張っている会員を訪問して激励しよう」と討議。  
支部役員会の定例化や、支部・班の交流会を通じて、会員同士の結びつきを強めようと論議しました。  
横江会長も応援に駆けつけ、支部活動の活性化を進めていこうと激励しました。

### ☆新しい支部体制と地域割りを紹介します☆

「支部・班活動の活性化を」めざし、4月の総会で支部の再編を提案。採択されました。

現在、すべての支部で役員会・交流会を開き、会員同士の結びつきを強めようと取り組んでいます。

改めて、新しい支部と地域割りを紹介します。



第一支部：中央区大通～北16条・東15丁目～西27丁目  
北区、東区、西区、手稲区

第二支部：中央区南1条～南29条・東10丁目～西10丁目  
(ススキノ地域を除く)、白石区、厚別区

第三支部：中央区南1条～南29条・西11丁目～西28丁目  
宮の森、豊平区、清田区

南区支部：南区、札幌市外

ススキノ支部：南4条～南7条・西1丁目～西6丁目